

# ぶらちなくらぶ会報 40号

先の『子育てサポーター養成講座』で法人代表者として「生活者の声や力を行政施策に反映させる」という思いの力で動いて来た話をする中で、かつて事務所で何回も徹夜していた事を思い出しました。殆どが、地獄の様なピンチを命懸けで乗り切る為の処理でしたが、平成17年末の『第三者評価』を受ける前の徹夜だけは私自身の“拘り”による処理の為でした。



事前に書類の確認項目を国家資格保有職員と練ったので「是でOK!」と喜ぶも束の間、私が利用者ファイルを見直してみると観点が違う事に気付き、其れから何日も深夜まで、時に徹夜で全てのファイルを見直し修正して“評価の日を迎える”を受けるとい事が有りました。

その甲斐有って、社会福祉協議会からは、大変高い評価を頂く事となりました。

しかし『情報公開』によって新たな利用者が紹介される事は無く、得られた物は自己満足だけ・・・と思っていた所、一年以上経って『ぶらちなくらぶ』の第三者評価を見て遣って来た人がいました。

当時、ケアマネ成り立ての井上明美です。

「仕事は忙しい方が好き」という彼女の言葉以上に『仕事の達成感や自己成長の為に全力を尽くす』という気概が感じられる有望株でしたが、敢えて一年間は相場よりかなり低い金額での賃金提示をしました。

それでも入社を決めてくれて、早々からあらゆる事に前のめりで取り掛かり、私の言葉を自分のノートに直ぐ書込み同じ質問を2度としない。私のファイルを(良い意味で)盗んでは着実に進化させ、更に私が放置している仕事も黙ってこなしながら、ケアマネとして支援する命の意味について何度も話し合いながらスキルアップを続けます。

ケアマネとしての頼もしさ以上に、他の職員へ真剣さや緊張感を含めて前向きな風を送り込んでくれて法人組織にとって心強い存在となってくれました。(褒め過ぎ?)

そんな経緯を踏まえ、この8/1から井上明美に『居宅介護支援事業所ぶらちなぷらん』(ケアマネ事業所)の管理者となって貰う事となりました。そして、服部哲也には『事務局長』となって貰います。

日常業務だけで息付く間もない日々にあっても、新たな課題にも果敢に取組み乗り越えて来た時期があったから、素敵な出会いと展開がある事や理屈も判らず私の志を感じて支えてくれた人がいたから、挫けずに来られた事を忘れずに今後は法人代表者としての志の具現化に集中していく考えています。

生活者の力を生かし既存の行政サービスを簡素化する事、“三丁目の夕日構想”を実現化して心の力を生かす事、子育てサロンや“すいすいらんど”で子育てが出来る事の幸せを感じて貰う事、そして9/27子ども家庭支援センターで“忍者”になる事・・・(^\_^メ)

分身忍者が楽しい社会の“カラクリ作り”をお手伝いしてくれるのですから



記：大竹恵美子

☆ < ご報告 2件 >

<その1> 8月1日より新たな人事体制になります

- (1)井上明美ケアマネージャーが居宅介護支援事業の管理者となります。
- (2)管理担当 服部哲也が事務局長となります。
- (3)子育て事業（子育てホームサポート、各サロン運営）統括責任者が廣川恵子となります。
- (4)子育てホームサポート責任者が高橋 都となります。

☆

☆

<その2> 納涼会が実施されました

☆ 7/24 18:30 より中国料理 平寛楼 綾瀬本館で納涼会が行われました。参加者は38名で皆様、美味しい中華料理を堪能しつつ普段、会うことのできない皆様と楽しい時間を過ごす事ができました。

今回は法人設立当初からぶらちなくらぶに関わっていただき、現在はサービス提供責任者として自立支援を中心に飛び回っている田中隆子さんに8~9月にかけて心がけている事項について伺いました。

今の時期、利用者様宅にお伺いした時に外気温と室内温度に差がある事があります。特に外気温との差が5以上の場合は、お伺いして直ぐに窓や戸を開けて空気の入替えを行います。

利用者様は室内にいるため、体感温度が鈍感になっている事が多く換気について拒否する事がありますが、できるだけそしてさりげなく空気の入替えを行います。

なお、温度の確認は外部から室内に入ると、温度が低くても「涼しい」程度にしか感じませんので、必ず室温計もしくはエアコンの設定温度で確認を行ってください。

記： 田中隆子

☆

📁 事務局よりお知らせ 2件 📧

7月末より8月初旬にかけて子育てホームサポート利用者および子育て（親子）サロン（西保木間、梅島、関原）利用者に対し、アンケート調査を実施します。調査目的は利用実態および満足度調査で、8月末（予定）までには調査結果をホームページで公開いたします。

8月初めより平日・土曜日の18:00以降および日曜日の代表電話（03-5697-9200）対応が音声自動案内システムに変更されます。アナウンスに従ってボタンを押すだけで緊急用携帯もしくは留守番電話へ転送される仕組みになります。



編集後記

先日、某学習センターへお伺いした時、子育てサポート関連チラシが各サービスに別れ壁一面に置いてある風景を見て、利用者は本当に情報を取得できているのか疑問を持ちました。

かつて私が5年仕えた「師」の教えは「情報やサービスは”一気通貫”に取得でき、なおかつ常に最新の情報が提供される」でした。

いまでもその考えに間違いは無いと思いますが、実行できている組織は少ないのが現状ですね~

記：服部哲也

☆

毎月1日 10~11 時サポーター向け、11~12 時ヘルパー向けの定例会です。『皆の声ポケット』もご活用下さい。

発行所	NPO 法人 <b>ぶらちなくらぶ</b>
所在地	〒120-0005 足立区綾瀬6-5-12-306(アラブ・ビル綾瀬)
連絡先	TEL：03-5697-9200 FAX：03-5697-9020
	編集責任 服部哲也 発行責任 大竹恵美子